

iPS細胞研究の産業化をより容易に、化学合成足場材

講師：花岡 秀樹 博士
(積水メディカル 創薬支援事業推進部)

日時：2025年5月28日（水）15:00-16:00

場所：医薬系総合研究棟5階 セミナー室（510）（Hybrid開催）

定員：会場参加25名（先着順）

オンライン参加100名（先着順）

申込方法：以下のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/dWKQkoXhWkgLpoy17>



申し込み用
QRコード

〆切：2025年5月27日（火）13:00

* 締め切り後、会場参加者含め申込者全員にZoomのURLをメールでお知らせします

問い合わせ先：

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター（ドラッグディスカバリーセンター）

メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter



この説明会は「令和7年度
医学研究技術実習」
受講時間にカウントされます
受講時間：2時間



HP



連絡用
メール
アドレス



京都大学医学研究支援センターによる研究支援は
AMED事業「生命科学・創薬研究支援基盤事業(BINDS)」のサポートを受けています

講演要旨

iPS細胞由来の成果を世に広く届けるためには、コストなど取り組むべき課題が複数存在します。特に、培養・分化 様々なプロセスにおける再現性の向上やベンチスケールから製造スケールへのスムーズなスケールアップなどは種々の開発パイプラインにおける共通の課題と認識されています。積水化学では、接着系細胞の培養に必要な足場材を通して、これらの課題解決に寄与できると考え、iPS細胞および間葉系幹細胞向けの化学合成足場材を開発しました。この化学合成足場材は、疎水性のポリマーとペプチドから構成されており、様々なタイプの細胞培養用基材を均一にコーティングすることができます。コーティングされた培養基材は室温で長期間の保存が可能であり、工場で均一にコーティングした製品を研究現場や製造現場で使用することが可能となります。

本セミナーでは、この足場材を使用したiPS細胞の 樹立・培養・分化 それぞれの使用例をお示しするとともに、様々な大量培養系への適用に向けた取り組みをご紹介します。より産業化を見据えやすくなるiPS研究環境を踏まえて、皆様の研究計画に生かしていただければと思います。

<当日会場参加者はセミナー後に個別相談可能です（オフライン）>

